

養護教諭経年研修に関するアンケート結果（平成 28 年 8 月実施）

I 1 年～3 年経験者アンケート

※平成 25 年度、26 年度、27 年度新規採用養護教諭研修で行った内容

保健管理	健康診断 学校環境衛生 感染症予防 学校安全 災害発生時の対応 救急処置
保健教育	保健学習 歯科保健
保健組織活動	学校保健委員会活動
健康相談	発達障害の子供の対応 教育相談事例検討会
保健室経営	学校保健計画と保健室経営計画 保健室の課題と今後の取組
資質向上	養護教諭の役割

1 あなたが受講された新規採用養護教諭研修を振り返ってください。

(1) その後の服務に役立った研修を教えてください。（3 項目を回答可）

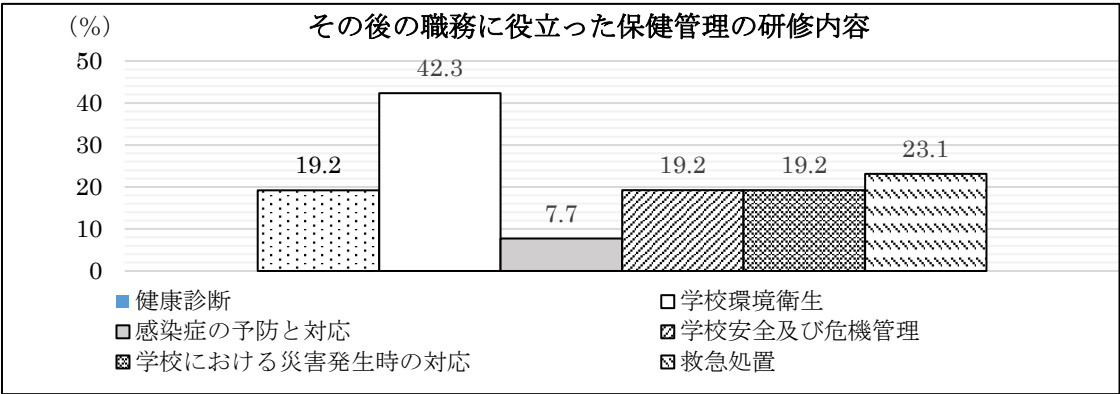


図 1 保健管理（全体結果）

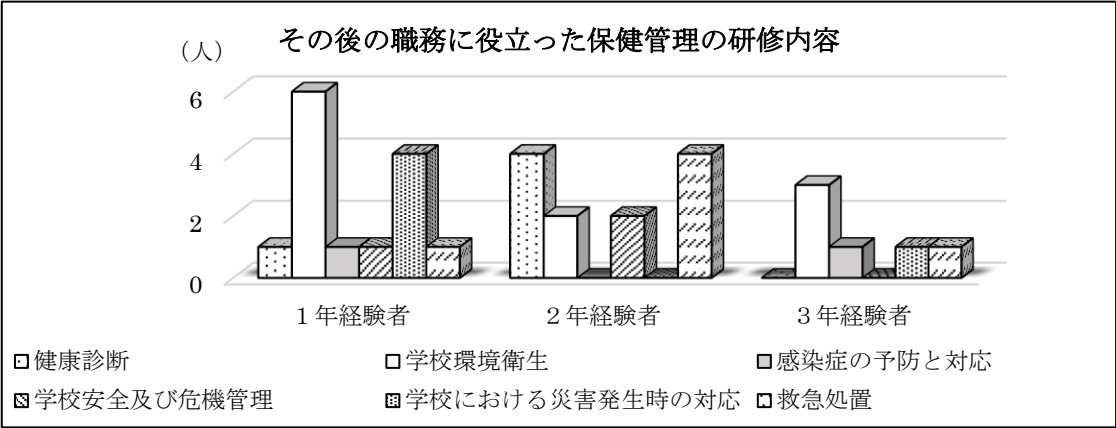


図 2 保健管理（経験年数別結果）

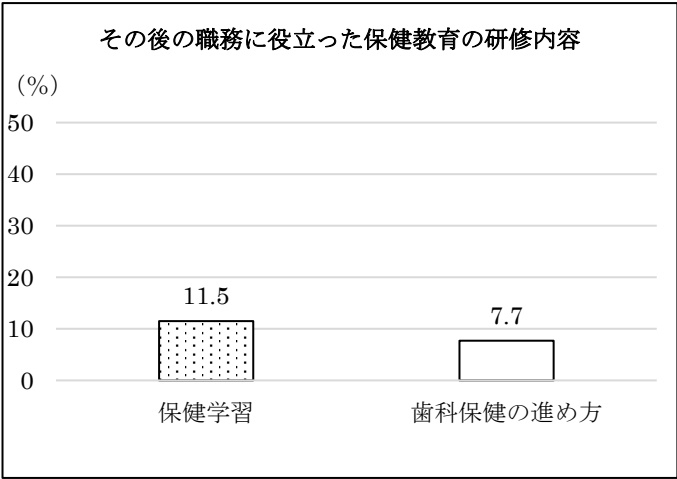


図 3 保健教育（全体結果）

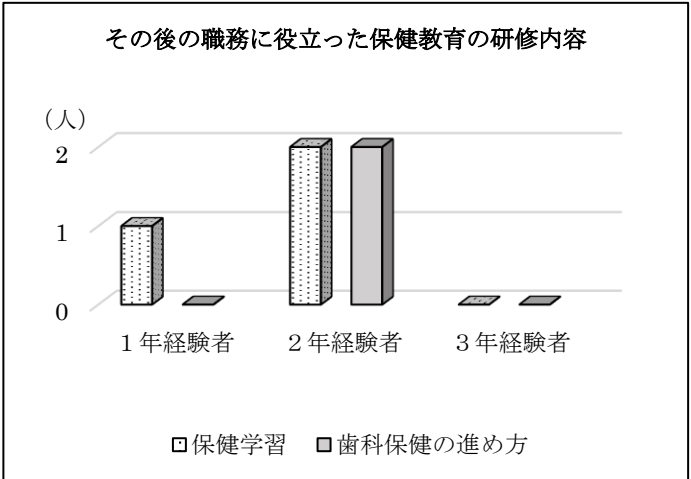


図 4 保健教育（経験年数別結果）

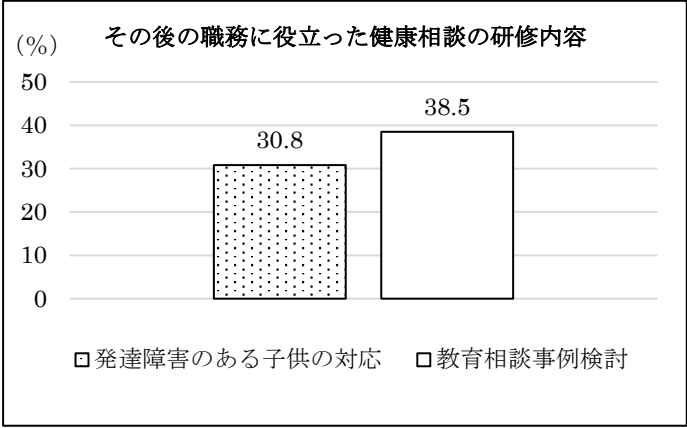


図 5 健康相談（全体結果）

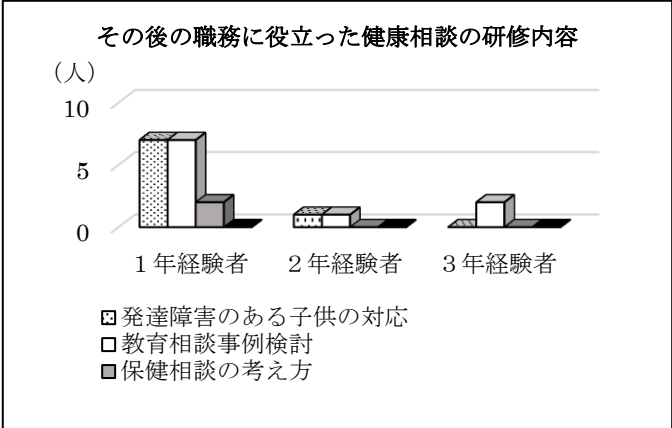


図 6 健康相談（経験年数別結果）

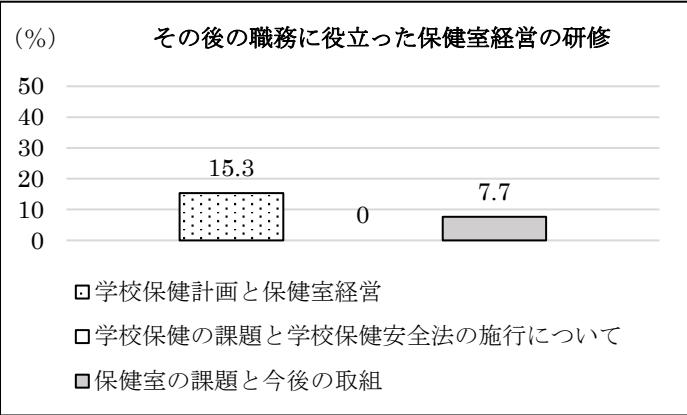


図 7 保健室経営（全体結果）

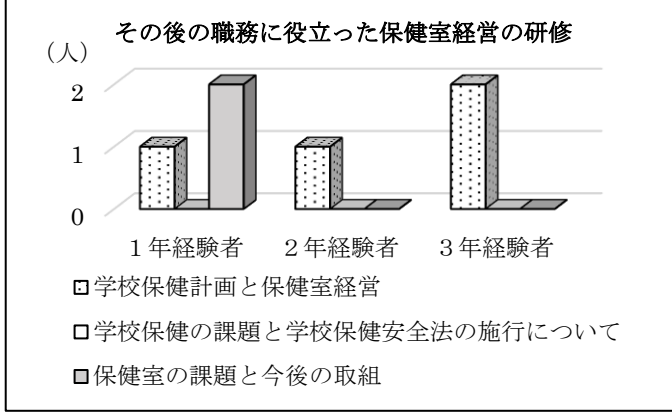


図 8 保健室経営（経験年数別結果）

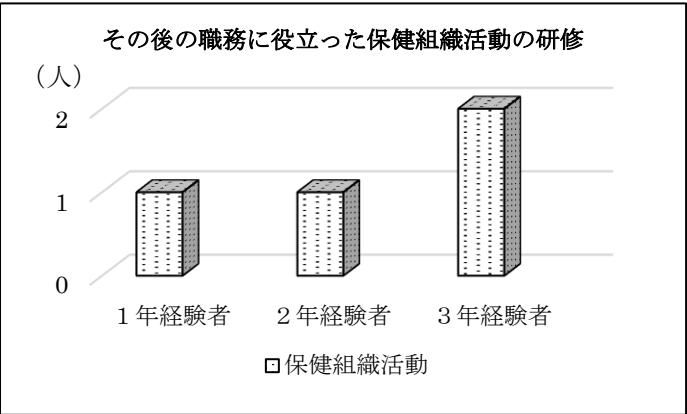


図 9 保健組織活動（経験年数別結果）

(2) 新規採用養護教諭研修で行われた3年経験者との合同研修はいかがでしたか。
御意見をお聞かせください。

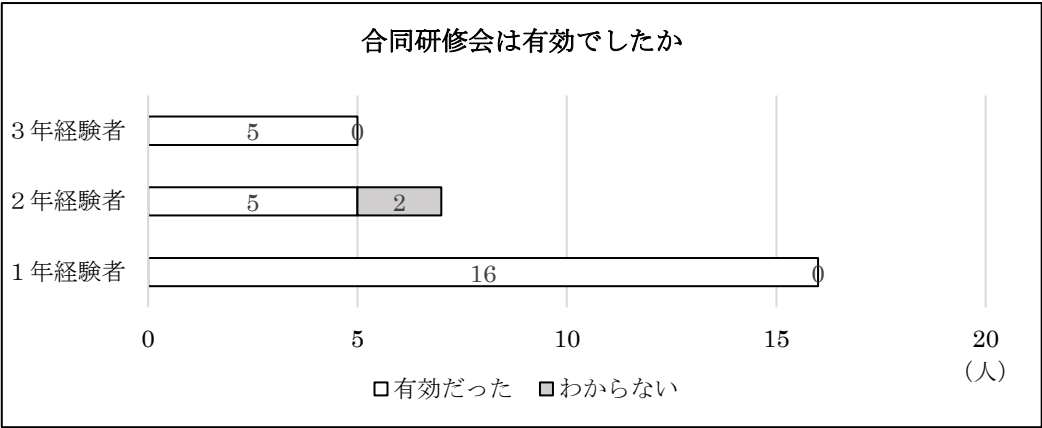


図 10 新規採用時に行われた、3年経験者との合同研修の有用性

経験年数 1 年	経験年数 2 年	経験年数 3 年
・ より多くの意見に触れることができた。 ・ 一緒に活動することで、1年目の私には思いつかないような意見が聞けた。 ・ 少し先輩という感じで、話をする機会がありよかった。 ・ 3年経験された先生の意見を聞けて良かった。	・ 縦のつながりができて良かった。 ・ 先輩の貴重な意見を聞くことができた。悩みを共有し合えて安心した。 ・ アドバイスがもらえ良かった。3年後の自分もこうなりたいという近い未来の目標になった。 ・ 先輩の体験談を聞いたり、アドバイスをもらい、参考になった。	・ 初任研の課題の取組発表だった。ずっと先輩より、目先の先輩の姿を見る方が、自分も頑張ろうと思った。当面の目指すところを見られるのは参考になる。 ・ 事象のと捉え方、物事の軸の考え方が学びになった。採用年数が近いことで、気軽に質問できる。 ・ 今年度のようにグループワークの時間を十分にとる等、先輩の話を聞く機会があれば良かった。 ・ 経験年数の近い先生の話聞くことができ、参考になった。

(3) その他養護教諭の新採研について、取り入れてほしい内容など、広く御意見をお聞かせください。

内 容	・ 特別支援教育 4人 ・ 救急処置 8人 ・ 具体的実務 6人 ・ 保健指導の授業 1人 ・ 児童保健委員会 1人 ・ 生徒指導 1人 ・ 教育相談 1人 ・ 同期と話す時間 1人 ・ 性に関する指導（WYSH教育） 1人 ・ 食物アレルギー 1人
--------	--

2 今年度について

○新採者との合同研修はいかがでしたか。御意見をお聞かせください。

・ 新採者と話す機会がないので、顔見知りになれて良かった。新採者の情報は最新の傾向を反映しているので、参考にもなった。 ・ 1グループに2～3人は経験者がいるようにしてもらえると様々な意見交換ができた。グループワークの中で、日頃困っていることなどの話も聞くことができたので良かった。ただし、3年研者の負担が少し大きいように感じた。 ・ 情報交換ができて良かった。 ・ 情報交換ができ、自分での学びになった。 ・ 協議はとても勉強になったが、協議が多すぎる。
--

3 今後について

○今後、5～10年経験者との合同研修を希望しますか。御意見をお聞かせください。

1年経験者	2年経験者	3年経験者
・経験者の話は聞きたい。校種を越えたつながりがもてる。 ・経験した話を聞きたい。 ・経験者の話は聞きたい。校種を越えたつながりがもてる。 ・ベテランの先生の話を知りたい。 ・いろいろな話が聞ける。 ・情報交換の機会は貴重である。 ・10年経験者とは知識や経験が違うので、話しづらい。 ・研究発表は聞いてみたい。 ・考え方、事例を聞く機会があると良い。 ・具体的な方法や、執務の工夫を聞きたい。	・幅が広がる。 ・合同研修会を実施する意図がわからない。 ・交流は良かった。 ・10年目の先生の経験に基づいた学びや相談の機会があると良い。 ・世代の違う先生の話も聞きたい。	・他地区のつながりができる。 ・経験年数が浅い者にとっては良い。10年経験者は、講義とグループワークが必要。 ・経験を聞きたい。 ・実践例が聞ける内容ならば希望する。 ・経験からの話を聞く機会になる場があると良い。 ・いろいろな話を聞きたい。

養護教諭経年研修に関するアンケート結果（平成28年8月実施）

Ⅱ 10年経験者アンケート

1 今年度、新規採用者と合同研修を予定していますが、いかがですか。御意見をお聞かせください。

- ・新採の先生の役に立つと良い。
- ・こちらが学ばされることもある。
- ・10年経過して自信がない。今、若い先生が何を思って、何を心配されながら職務にあたっているかを聞き、初心を思い出しながら頑張るようにしたい。
- ・顔見知りになれるので良い。新しい先生が増えているのですが、知らないと声を掛けづらいので、良い機会と思います。
- ・新採の方と受けることで、自分を振り返り、その気持ちを新採の先生にも伝える機会になる。地区が違う先生と話す機会になる。
- ・自分たちの年代は、採用人数が少ないので、校種や地区が違えばほとんど会うことがない。正直養護の先生で相談できる先生はいない。親しい人もいない。研修を通して親しくなることは良い。新採の先生が少しでもヒントになればと思う。
- ・経験者と新採者が意見を交流させるには、校内における立ち位置が違うので、視点がずれるのではないかな。
- ・本校の場合、2人とも出張すると保健室が開かないことが気になっている。

2 養護教諭は、若手を育てるという意識があまりないように思います。

(1) 積極的に声を掛けたり、相談に乗ったりすることがありますか。

- ・できる限りそうしたい。
- ・地区研修の時の自然な会話の中で話し合うことはある。
- ・複数配置で若い先生と一緒にすることがあり、互いに相談した。
- ・研修会で会ったときに尋ねられたら相談に答えている。校内で誰に相談したら良いかアドバイスしている。
- ・聞いてほしいと言っても連絡がない。
- ・声を掛けている。
- ・相談があったときに話を聞く程度。養護教諭の職種は多種多様で、個人によっても求められることが違い、人に伝えるのは戸惑う。
- ・話しにくい人がいる。

(2) メンター制度を取り入れて、近隣の経験の浅い養護教諭の相談係になってほしいと言われたら、どうですか。御意見をお聞かせください。

- ・出しゃばってもいけないし、若手の先生も困っていると思うので、タイミングが合えば、受ける。
- ・役不足でなければ頑張る。
- ・面識がない人の相談に乗るのは戸惑う。経験で学ぶことが多いので、正解というようなことでなく、こんな経験をしたということになる。回答したことで、面識のない先生に、言ったことを鵜呑みにされ、あの先生がこう言ったからと言われると困る。
- ・相談係になってもよい。
- ・良いと思う。お互いに話やすい。
- ・現在佐賀女子短大で話すこともある。学生も引き受けている。教育実習3人、新採指導1名も引き受けた。
- ・自分自身の振り返りができて良い。話を聞き、不安解消になる。

Ⅲ 養護教諭専門講座受講者のアンケート結果

1 経験年数別の講座受講者状況（全体）

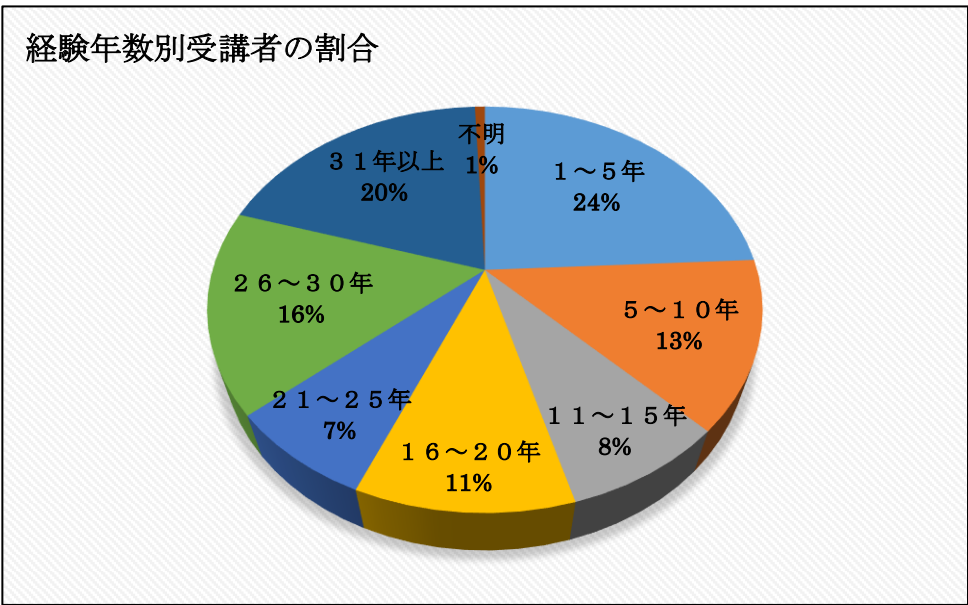


図 14 経験年数別の講座受講者状況（全体）

2 講座別の受講者状況（経験年数別）

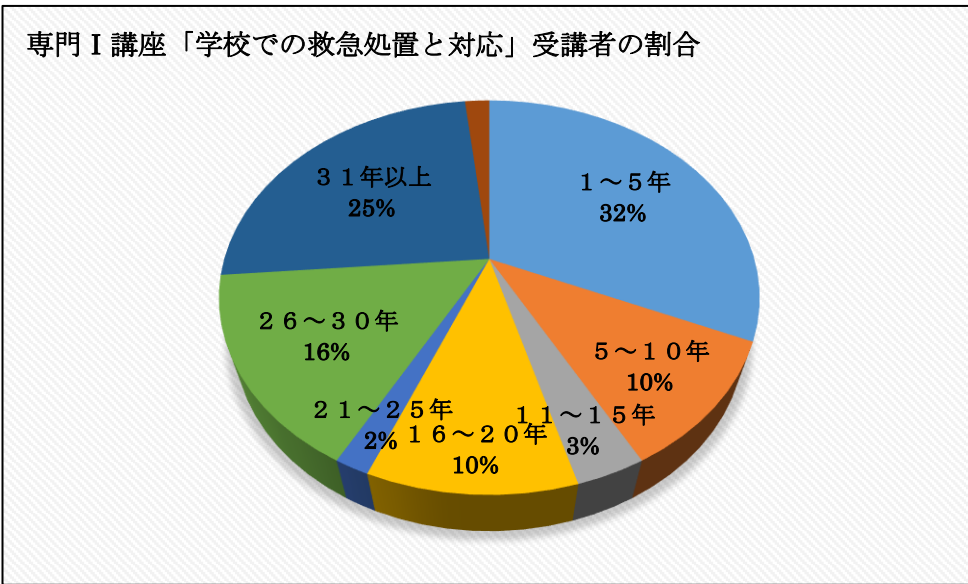


図 15 経験年数別受講者状況（専門Ⅰ講座）

専門Ⅱ講座「保健室経営の基本とその対応」受講者の割合

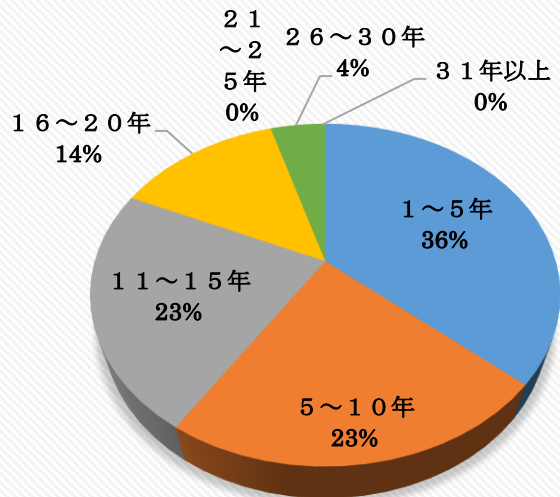


図 16 経験年数別受講者状況（専門Ⅱ講座）

「性的マイノリティーの理解と対応」受講者の割合

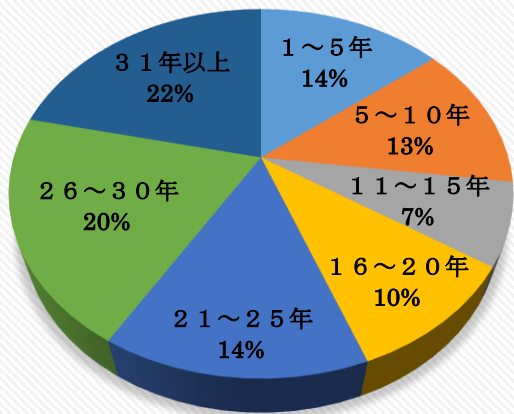


図 17 経験年数別受講者状況（「性的マイノリティーの理解と対応」）